

令和 3 年 度

事 業 報 告 書



一般財団法人 石川県予防医学協会

目 次

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要 (第1章総則抜粋)

はじめに	1	6 環境検査	14
1 2021年度事業実施概要	3	(1) 食品検査	14
2 職域保健	5	(2) 簡易専用水道検査	15
(1) 総合健康診断・定期健康診断	5	(3) 作業環境測定	15
(2) がん検診	6	(4) 計量証明事業	16
(3) 特殊健康診断	6	7 総務事項	17
(4) 人間ドック	6	(1) 理事会開催状況	17
(5) 健康支援	6	(2) 評議員会開催状況	17
(6) ストレスチェック	6	8 啓発活動報告	18
3 地域保健	7	9 学会発表状況	18
(1) 健康診査	7	10 会議・研修実施状況	18
(2) がん検診	7		
4 学校保健	8		
(1) 尿検査	8		
(2) 心臓検診	10		
(3) 貧血検査	11		
(4) 寄生虫検査	11		
5 医学検査	12		

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要（第1章総則抜粋）

《名称》

一般財団法人 石川県予防医学協会

《設立》

1952年（昭和27年）10月 8日

《一般財団法人移行》

2013年（平成25年） 4月 1日

《住所》

金沢市神野町東115番地

《目的》

当協会は、疾病の予防、健康の保持及び増進並びに生活環境の保全を図るために必要な事業を行い、もって公衆衛生の向上と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

《事業》

当協会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 予防医学に関する各種健康診断、診療及び検査事業
- (2) 公衆衛生に関する普及啓発及び助成事業
- (3) 公衆衛生に関する調査研究事業
- (4) 生活環境の保全に関する必要な調査研究事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2021 年度（令和 3 年度） 事業報告書

一般財団法人 石川県予防医学協会
理事長 松崎 充意

《はじめに》

新型コロナウイルスの世界的な大流行が始まってから 2 年余り。世界各国で大変な被害をもたらしてきましたが、ワクチンの開発、治療法の進化、医療体制の強化などもあり、多くの国で with コロナの体制に移行しようとしています。我が国日本では、この 6 月現在も第 6 波が続き感染者数も高止まり傾向にあり、まだまだ油断はできませんが、1 日当たりの感染者・重症者等の数も緩やかながらも減少傾向が見え始め、全国的に社会経済活動との両立といったマインドに変わってきたように思います。

しかしながら、2021 年度は石川県にも感染拡大の「波」が幾度も押し寄せ感染が広がり、それが当協会の主な事業である健診・人間ドックの受診者数回復の阻害要因となりました。

そういった中ではありましたが、本年度協会一丸となって取り組みました新型コロナウイルス関連事業では、高齢者をはじめとする地域の皆さまへのワクチンの巡回及び個別接種、そして金沢市様、金沢商工会議所様との共催にて、集約接種を実施することができました。また、PCR 検査では、発熱外来の患者様、渡航等のお客様の検査を行い、感染拡大防止の一助となるべく尽力しました。

なお、数年前から準備してきました新基幹システムを本格稼働させ、健診の完全予約制による待ち時間の短縮、健診現場、臨床検査及び事務全般など多岐にわたり合理化を進めることができ、それにより結果納期の短縮が可能となり、お客様満足の向上のみならず職員の負荷軽減に寄与することができました。

環境検査部については、食品検体検査はコロナ禍前の状況には戻っておりませんが、事業の新機軸である食品衛生に関するコンサルティング、JFS-A/B 規格の監査業務を軌道に乗せることができ、これからの with コロナ時代の観光産業・食品産業への支援体制が整いました。

世界は、ロシアによるウクライナ軍事侵攻、まだまだ闘いが続く新型コロナウイルスにより、依然として先行きが不透明ではありますが、一日も早く平和な世の中に戻ることを強く願い、コロナ禍の早期収束と来るべき with コロナの時代に向け、2022 年度も役職員全員で予防医学事業を推進し、県民の皆さまの「健康・安全・安心」に貢献できるよう全力を尽くしてまいります。

以下、2021 年度(令和 3 年度)展開しました事業を概括いたします。

<基本理念>

「すべては お客様のために 社会貢献のために 職員と家族のために」

<行動指針>

1. 思いやりの心
 - ・何事にも思いやりの心を持って取り組みます。
1. チャレンジ精神
 - ・創造力を持ち、失敗を恐れず挑戦し続けます。
1. 精度管理の徹底
 - ・「精度管理」を最優先とし、正確な健診、検査を実施いたします。
1. コンプライアンス（法令・規則の遵守）
 - ・関係法令、自主規準を必ず遵守します。
1. 継続的改善
 - ・高品質のサービスを提供するため、継続的な改善に努めます。

1. 人材育成

- ・自らの役割に責任を持ち、高度な専門性を身に付け、情熱的に行動する人材の育成を推進します。

1. 楽しくやりがいのある働きやすい職場づくり

- ・基本理念実現に向けて、楽しくやりがいのある働きやすい職場づくりはとても大切です。役職員一人ひとりが主体的に行動し、全員で力を合わせてより良い職場をつくりまします。

<2021 年度スローガン>

「新しい基盤づくり ～ コロナを乗り越え その先に向けて ～」

《事業報告概要》

<事業部門>

1. 新型コロナウイルス関連事業におけるワクチン接種事業について、2021 年 4 月より高齢者の皆さまから開始し、同年 7 月からは金沢市様、金沢商工会議所様との共催にて、集約接種を実施しました。また、PCR 検査では、発熱外来の患者様、渡航等のお客様の検査を行い、感染拡大防止の一助となるべく尽力しました。
2. 健康診断部門では、新型コロナウイルス感染症の「第 4 波」（2021 年 3～5 月頃）、「第 6 波」（2022 年 1 月～）が影響し、事業の回復状況は 2019 年度収入比で約 94%であった中、健診現場の感染対策を徹底し、お客様の「安全・安心」な受診環境の整備に努めました。また、特定保健指導等において、本格的なリモート面談を開始し、全体の 30%の受診者様にご利用いただきました。
3. 鋭意準備を進めてきました新健診基幹システム「ヘルゼア」について、2021 年 4 月に本格稼働し、完全予約制による受診者様の待ち時間短縮、年度後半での結果納期の 3 週間への短縮、正確性の向上及び合理化を推進し、引き続き、お客様満足の向上に努めました。
4. 臨床検査部門では、新健診基幹システム「ヘルゼア」の有効活用、新型コロナウイルス PCR 検査の 3 台目検査機器の増設等による拡充、子宮頸がん検査における自動標本作製装置の導入等により、更なる検査体制の精度向上及び合理化を図りました。
5. 環境検査部門では、改正食品衛生法に基づき 2021 年 6 月 1 日から「HACCP 導入の義務化」が本格的に開始され、食品衛生に関する検体検査、コンサルティング、JFS-A/B 規格の監査を通じて、北陸三県の「食の安全・安心」をより一層推進しました。

<管理部門>

1. 働き方改革の一環として取り組んでいる「健康経営優良法人 2022 大規模法人部門」について、2022 年 3 月 9 日に 5 年連続となる認定を取得しました。また、2021 年度は新型コロナウイルスの感染が拡大する中、組織全体で感染対策を徹底し「安全・安心な職場環境」を推進するとともに、今まで以上に部署間を超えた協力体制を構築するなど「楽しくやりがいのある働きやすい職場づくり」を推進しました。
2. 採用活動及び当協会の認知度の更なる強化を目的として、テレビ CM を作成し、2022 年 3 月 1 日から放送を開始しました。また、同日には、ホームページの採用専用サイトをリニューアルしました。
3. 設備投資として、新館、本館の空調並びに換気設備の全面更新を行い、感染対策を強化し、お客様及び職員にとって安全・安心で快適な施設環境を整えました。
4. 新館建設計画について、健康診断受診者様の定員拡充、施設の快適性等を目的として、現在地の近隣での用地取得(案)を基本として、引き続き検討を重ねていくこととしました。
5. 健全な会計業務の維持・向上に取り組む中、2021 年 11 月 30 日に金沢税務署様から 3 度目の「優良申告法人」としての表彰状をいただきました。

1 2021年度事業実施概要

2021年度事業の実施状況は表1のとおりです。

健康診断部門について、コロナ禍一年目の2020年度比では、全般的に受診者数は増加しましたが、コロナ禍前との比較では、特に職域保健、地域保健は2019年度並みの回復には至りませんでした。

新型コロナウイルス関連事業として、巡回、個別、

集約にてワクチン接種を推進するとともにPCR検査の拡充を図り、感染収束に向けた一助となるべく貢献しました。

医学検査については、他の健診機関からの検査受託を継続しました。

環境検査については、食品検体検査が減少しましたが、コンサルティング、JFS-A/B規格の監査は増加し、作業環境測定も増加しました。

表1 健診・検査実施状況

(その1)

△印は減少

No	健診・検査の種類	2021年度 受診者数・件数	2020年度 受診者数・件数	増減	増減比
1	① 健康診断部門／職域保健				
2	健康診断				
	総合健康診断	32,564	30,762	1,802	105.9%
3	定期健康診断	152,537	153,653	▲ 1,116	99.3%
4	小計	185,101	184,415	686	100.4%
5	肺がん検診				
	X線	170,012	170,071	▲ 59	99.9%
6	CT	4,589	4,831	▲ 242	95.0%
7	胃がん検診	28,619	31,834	▲ 3,215	89.9%
8	大腸がん検診	51,454	51,111	343	100.7%
9	子宮がん検診	8,734	8,263	471	105.7%
10	乳がん検診	9,284	9,492	▲ 208	97.8%
11	前立腺がん検診	5,553	5,854	▲ 301	94.9%
12	感染症検査・予防接種	29,762	46,635	▲ 16,873	63.8%
13	特殊健康診断				
	法定 有機	9,551	9,395	156	101.7%
14	じん肺	2,754	2,945	▲ 191	93.5%
15	特化物	11,025	7,769	3,256	141.9%
16	その他	3,103	2,768	335	112.1%
17	行政指導	5,152	6,009	▲ 857	85.7%
18	人間ドック	7,272	6,815	457	106.7%
19	健康支援	909	900	9	101.0%
20	ストレスチェック	63,892	64,914	▲ 1,022	98.4%
21	腸内細菌検査	118,662	114,149	4,513	104.0%

(その2)

△印は減少

No	健診・検査の種類	2021年度 受診者数・件数	2020年度 受診者数・件数	増減	増減比	
22	② 健康診断部門／地域保健					
23	健康診査	12,669	9,650	3,019	131.3%	
24	肺がん・結核検診	X線検査	20,976	15,840	5,136	132.4%
25		CT検査	522	234	288	223.1%
26	胃がん検診	6,053	4,591	1,462	131.8%	
27	大腸がん検診	15,770	13,315	2,455	118.4%	
28	乳がん検診	3,180	2,006	1,174	158.5%	
29	子宮がん検診	2,487	1,681	806	147.9%	
30	前立腺がん検診	3,261	2,608	653	125.0%	
31	健康支援・骨密度測定	1,394	955	439	146.0%	
32	③健康診断部門／学校保健					
33	尿検査	143,316	142,897	419	100.3%	
34	ぎょう虫検査	9,550	11,144	▲ 1,594	85.7%	
35	学校心電図検査	10,563	11,708	▲ 1,145	90.2%	
36	学校健康診断	23,705	21,044	2,661	112.6%	
37	感染症検査・予防接種	8,008	9,177	▲ 1,169	87.3%	
38	④クリニック部門					
39	保険診療	件数	7,151	5,920	1,231	120.8%
40		点数	10,087,409	9,921,867	165,542	101.7%
41	⑤臨床検査部門					
42	臨床検査	19,808	18,058	1,750	109.7%	
43	⑥環境検査部門					
44	食品検査	12,234	13,659	▲ 1,425	89.6%	
45	簡易専用水道検査	857	842	15	101.8%	
46	作業環境測定	2,724	2,493	231	109.3%	
47	計量証明事業検査	326	316	10	103.2%	

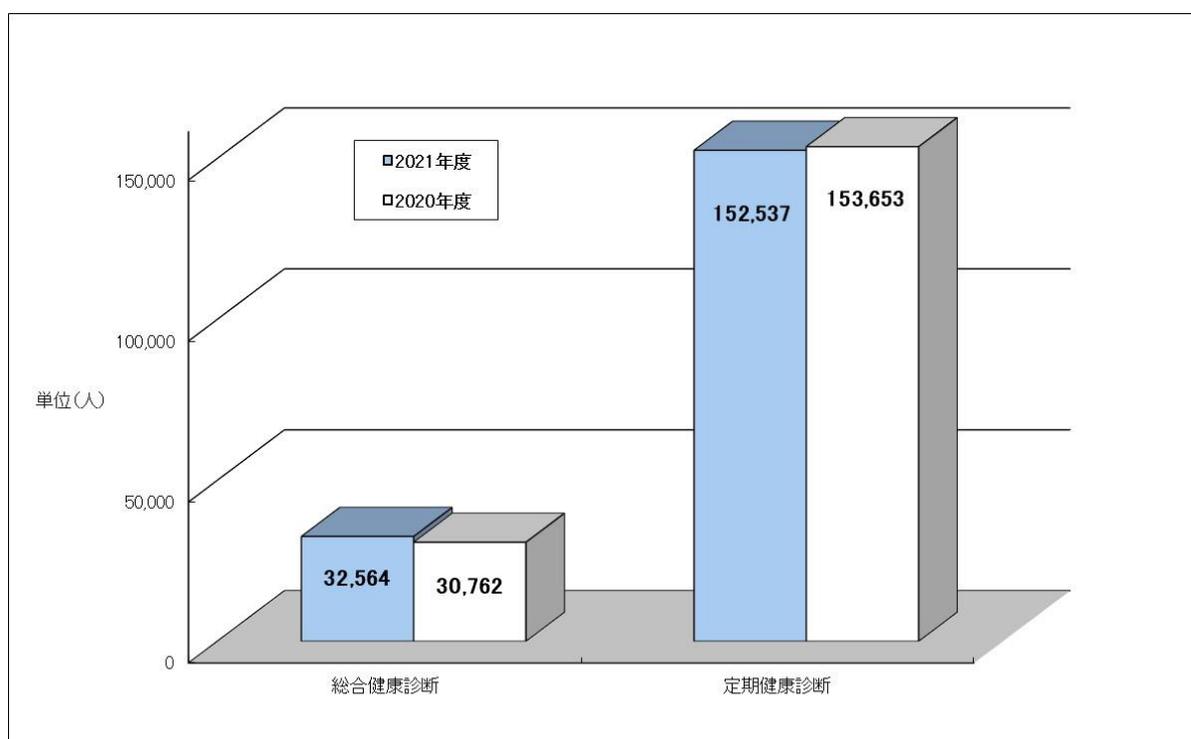
2 職域保健

2021年度は、コロナ禍一年目の2020年度比では、一般的に受診者数は増加しましたが、コロナ禍前との比較では、特に定期健康診断、人間ドックは2019年度並みの回復には至りませんでした。総合健康診断は増加しました。

新健診基幹システム「ヘルゼア」について、

2021年4月から本格稼働となり、完全予約制を開始し、出張健診における時間割りも有効に機能し、待ち時間の減少を実現しました。また、健診現場、臨床検査及び事務全般など多岐にわたり合理化が進み、それにより結果納期の短縮が可能となり、お客様満足の上のみならず職員の負荷軽減に寄与することができました。

図1 定期健康診断実施状況



(1) 総合健康診断・定期健康診断

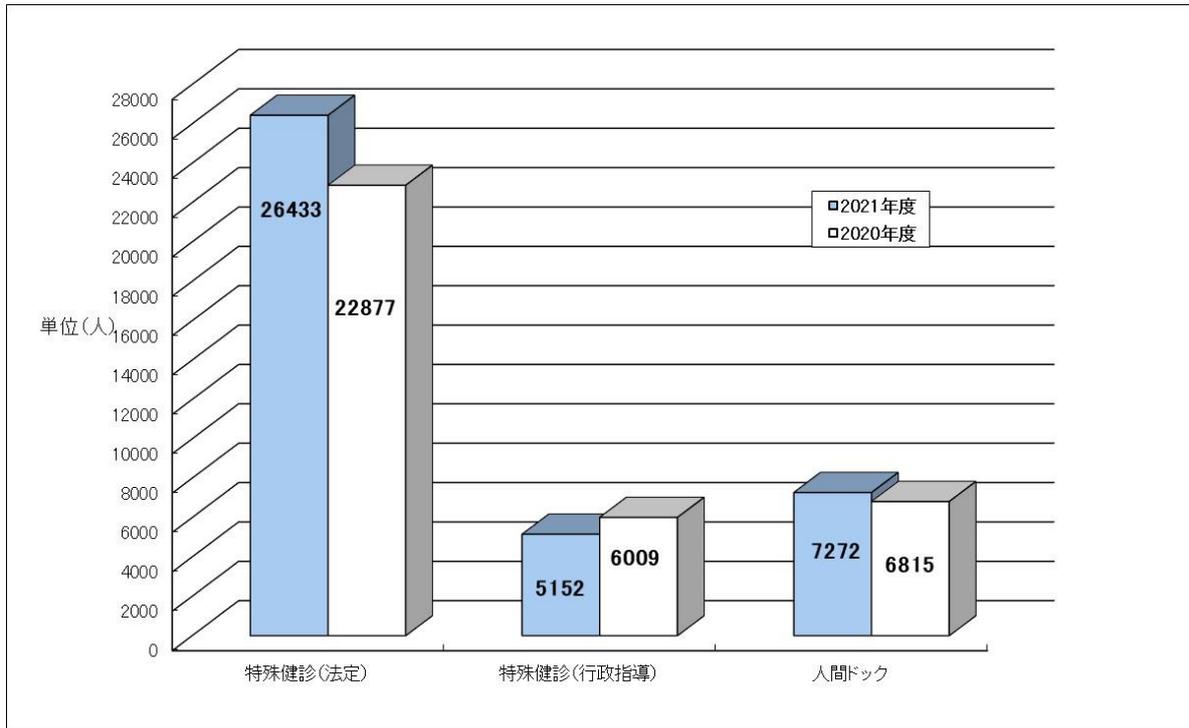
実施状況は図1のとおりです。総合健康診断、定期健康診断を合わせた健康診断の受診者数の合計は、686人増の185,101人でした。

法定の定期健康診断にがん検診等を加えて実施している総合健康診断は、健康保険組合・共済組合等の助成も多いため、助成制度を有効に利用いただけるよう、出張・施設健診の両方で利用促進に努めました。

労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断

は脳血管疾患、心臓疾患、糖尿病、腎臓病、高血圧症、貧血等の早期発見やリスクの評価には有効な検査内容であり、健康管理の基本的健康診断として広く利用いただきました。

図2 特殊健康診断等実施状況



(2) がん検診

がん検診について、大腸がん検診の受診者数は343人増の51,454人、子宮がん検診は471人増の8,734人でしたが、胃がん検診（バリウム）は5,105人減の24,815人、胃がん検診（内視鏡）は1,890人増の3,804人、乳がん検診は208人減の9,284人でした。

(3) 特殊健康診断

実施状況は、図2のとおりです。全体では2,699人増の31,585人が受診され、有機溶剤は9,551人、じん肺健診は2,754人、特定化学物質等の法定特殊健診は11,025人、情報機器作業健診(VDT)等の行政指導特殊健診は5,152人でした。

(4) 人間ドック

人間ドックについては、内視鏡検査及び内視鏡鎮静剤使用を一時休止した影響等により、457人増の7,272人でした。

(5) 健康支援

特定保健指導は9人増の909人でした。

(6) ストレスチェック

労働安全衛生法改正に基づくストレスチェックについて、受検者数は1,022人減の63,892名でした。

3 地域保健

地域保健について、コロナ禍が続く中、2020年度と比較して2021年度は全体的に受診率が向上したものの、コロナ禍前の受診率には回復できませんでした。

コロナ禍で、開催日を縮小された市町が多い中、感染拡大防止を目的として、3密を回避するための受診人数の制限により、安全・安心な受診環境を整え、取り組むことができました。

実施状況は、表2のとおりです。

(1) 健康診査

感染拡大防止を目的として、開催日の縮小や受診人数を制限したことで、健康診査の総受診者数は3,019人増の12,669人でした。

(2) がん検診

肺がん・結核検診は5,424人増の21,498人、胃がん検診は1,462人増の6,053人、大腸がん検診は2,455人増の15,770人、乳がん検診は1,174人増の3,180人、子宮がん検診は806人増の2,487人、前立腺がん検診は653人増の3,261人、健康支援・骨密度測定は439人増の1,394人でした。

表2 地域保健市町別実施状況

市町名	基本					胸部 X 線		喀痰	胃部	大腸	子宮	乳房	前立腺	マルチCT	骨密度
	若年	特定	後期高齢	その他	国保外	39歳以下	40歳以上								
金沢市		560	53				498	16	499	386		272	107	77	112
小松市	162	414	77		7		7,649	166	2,463	7,269			175		
七尾市	72	1,579	493	10	241				3				1,145		
能美市	384	1,615		2	329		3,146	49	1,242	3,087			583	358	
川北町	51	197			58		360	6	140	282	※2 106	178	166	87	282
野々市市		407	21	5			860	12	15	34		14	6		
白山市	268	477	7									7	71		
羽咋市												1			
内灘町	235	824		11	316		1,245	26	713	1,227	731	965	386		665
津幡町	267	758	220	4	274		1,293	7	645	1,204	779	825	31		
志賀町	16	797	292		117		1,545	55					78		
中能登町	18	636	304	14	154		1,306	10		1,071			306		136
穴水町															
輪島市							1,577	16			61	57			
かほく市	272	1,144		3	239		1,497	8	※1 333	1,210	※3 810	861	207		199
合計	1,745	9,408	1,467	49	1,735		20,976	371	6,053	15,770	2,487	3,180	3,261	522	1,394

※1 かほく市 : 胃ABC検診

※2 川北町 : 子宮106名 内5名HPV検査実施

※3 かほく市 : 子宮810名 内111名HPV検査実施

4 学校保健

児童・生徒の健康管理については、心臓検診（心電図・心音図心電図検査）、腎臓病・糖尿病検診（尿検査）、貧血検査、ぎょう虫・寄生虫検査を集団検査として実施しております。これらの検診・検査は、小児期における心臓病・腎臓病・糖尿病・貧血症・感染症等の早期発見や生活指導における情報として活用していただいております。

2021年度も引き続き更なる精度管理の徹底、

正確・迅速な結果報告に取り組みました。また、昨年2020年度から導入した全自動尿統合分析装置による、確実な検査・判定システムの高い精度及び業務効率を考慮した検査体制を維持できました。

(1) 尿検査

尿検査は、小児期における腎疾患と若年性糖尿病の早期発見を目的としています。2021年度の受診者数は、419人増の143,316人でした。

実施状況は、表3、4のとおりです。

表3 尿検査（腎臓病検診）実施状況

		一次検尿			二次検尿				
		実施者数	陽性者数 *1	陽性率	実施者数	提出率	陽性者数	2次 陽性率	陽性率
		A (人)	B (人)	B/A(%)	C (人)	C/B(%)	D (人)	D/C(%)	D/A(%)
幼稚園 *2	男	13,339	149	1.12	122	82	46	37.70	0.34
	女	12,359	259	2.10	203	78	54	26.60	0.44
	計	25,698	408	1.59	325	80	100	30.77	0.39
小学校	男	29,669	289	0.97	277	96	60	21.66	0.20
	女	28,353	661	2.33	611	92	140	22.91	0.49
	計	58,022	950	1.64	888	93	200	22.52	0.34
中学校	男	15,345	841	5.48	787	94	103	13.09	0.67
	女	14,968	739	4.94	656	89	81	12.35	0.54
	計	30,313	1,580	5.21	1,443	91	184	12.75	0.61
高等学校	男	13,649	911	6.67	851	93	100	11.75	0.73
	女	13,112	764	5.83	690	90	84	12.17	0.64
	計	26,761	1,675	6.26	1,541	92	184	11.94	0.69
その他の学校	男	1,752	111	6.34	97	87	18	18.56	1.03
	女	770	51	6.62	46	90	9	19.57	1.17
	計	2,522	162	6.42	143	88	27	18.88	1.07
男 計		73,754	2,301	3.12	2,134	93	327	15.32	0.44
女 計		69,562	2,474	3.56	2,206	89	368	16.68	0.53
合 計		143,316	4,775	3.33	4,340	91	695	16.01	0.48

*1・・・蛋白・潜血どちらか一方でも±以上の者とする。

（但し2020年度より金沢市の小・中学校のみ、蛋白・潜血ともに±以上を陽性判定に変更。）

*2・・・保育所・保育園を含む。

表4 尿検査（糖尿病検診）実施状況

		一次検尿			二次検尿				
		実施者数	陽性者数 *1	陽性率	実施者数	提出率	陽性者数	2次 陽性率	陽性率
		A (人)	B (人)	B/A(%)	C (人)	C/B(%)	D (人)	D/C(%)	D/A(%)
幼稚園 *2	男	13,339	5	0.04	5	100	0	0.00	0.00
	女	12,359	6	0.05	2	33	0	0.00	0.00
	計	25,698	11	0.04	7	64	0	0.00	0.00
小学校	男	29,669	13	0.04	6	46	2	33.33	0.01
	女	28,353	7	0.02	6	86	3	50.00	0.01
	計	58,022	20	0.03	12	60	5	41.67	0.01
中学校	男	15,345	16	0.10	15	94	4	26.67	0.03
	女	14,968	11	0.07	8	73	3	37.50	0.02
	計	30,313	27	0.09	23	85	7	30.43	0.02
高等学校	男	13,649	18	0.13	15	83	3	20.00	0.02
	女	13,112	11	0.08	9	82	0	0.00	0.00
	計	26,761	29	0.11	24	83	3	12.50	0.01
その他の学校	男	1,752	4	0.23	4	100	0	0.00	0.00
	女	770	3	0.39	1	33	1	100.00	0.13
	計	2,522	7	0.28	5	71	1	20.00	0.04
男 計		73,754	56	0.08	45	80	9	20.00	0.01
女 計		69,562	38	0.05	26	68	7	26.92	0.01
合 計		143,316	94	0.07	71	76	16	22.54	0.01

*1・・・尿糖が+以上の者とする。

*2・・・保育所・保育園を含む。

(2) 心臓検診

学校や家庭での心臓病による突然死を防ぐことを目的に、基本的に小中学校1年生には、心音

図心電図検査、高等学校1年生には、心電図検査を専門医に指導いただき実施しております。

実施状況は、表5のとおりです。

表5 学校心臓検診実施状況

結果		2021年度（最終報告）				2020年度（最終報告）				
		実施者数 A(人)	精検対象 者数 B(人)	精検率 B/A(%)	精検率 全国(%)	実施者数 A(人)	精検対象 者数 B(人)	精検率 B/A(%)	精検率 全国 (%)	
男	小学校	1年生	318	5	1.57	2.94	317	10	3.15	2.80
		4年生	118	9	7.63		102	4	3.92	
		他学年	0	0	0.00		3	0	0.00	
		計	436	14	3.21		422	14	3.32	
	中学校	1年生	431	14	3.25	3.70	456	19	4.17	3.54
		他学年	0	0	0.00		4	0	0.00	
		計	431	14	3.25		460	19	4.13	
	高等学校	1年生	4,736	165	3.48	4.01	4,870	189	3.88	3.94
		他学年	20	7	35.00		35	8	22.86	
		計	4,756	172	3.62		4,905	197	4.02	
特別学校	188	16	8.51		225	23	10.22			
合計	5,811	216	3.72		6,012	253	4.21			
女	小学校	1年生	325	9	2.77	2.08	334	12	3.59	2.02
		4年生	144	7	4.86		115	6	5.22	
		他学年	4	1	25.00		7	0	0.00	
		計	473	17	3.59		456	18	3.95	
	中学校	1年生	476	24	5.04	2.94	483	20	4.14	2.99
		他学年	1	0	0.00		3	0	0.00	
		計	477	24	5.03		486	20	4.12	
	高等学校	1年生	4,426	111	2.51	2.58	4,642	106	2.28	2.57
		他学年	4	0	0.00		6	1	16.67	
		計	4,430	111	2.51		4,648	107	2.30	
特別学校	103	13	12.62		106	15	14.15			
合計	5,483	165	3.01		5,696	160	2.81			
合計	11,294	381	3.37		11,708	413	3.53			

※精検対象者は、要精密検査者と病院管理中の者

※精検率全国値は、文部科学省の学校保健統計調査2020年度統計表一覧を引用

(3) 貧血検査

食生活のアンバランスが原因となる鉄欠乏性貧血やその予備群の早期発見と正しい食生活指導のために、耳朶採血法・静脈採血法で貧血検査を実施しております。

重要な検査である貧血検査については、学校保健安全法に定められていないこと及び検査が侵襲的方法であるため実施学校数が少ない現状です。

(4) 寄生虫検査

2016年度から学校保健安全法が改正され、ぎょう虫検査につきましては、任意項目となりました。2021年度の実施件数は、1,590件減の9,554件でした。

実施状況は、表6のとおりです。

表6 寄生虫検査実施状況

区分	結果	2日法			4日法		
		実施者数*1	保卵者数	保卵率	実施者数*1	保卵者数	保卵率
		A(人)	B(人)	B/A(%)	A(人)	B(人)	B/A(%)
幼稚園 *2		3,364	0	0.00	6,186	1	0.02
その他の学校		4	0	0.00	0	0	0.00
合計		3,368	0	0.00	6,186	1	0.02

寄生虫実施なし

*1・・・同一学校で年2回実施している場合は、延べ数で集計した

*2・・・保育所・保育園を含む

5 医学検査

2021年度も健診、人間ドック、クリニックの検体検査において、精度の維持・向上を基本とし、お客様にご満足いただけるサービスの提供に貢献する検査体制の構築に努めてまいりました。臨床検査部では、新型コロナウイルスPCR検査の拡充、子宮頸がん検査にて自動標本作製装置の導入、ヘルゼアの導入に取り組みました。2021年度臨床検査部で実施した検査は、表7に示したように、

合計3,381,174件で、検査実施数が増加しました。遺伝子関連・染色体検査のうち、新型コロナウイルスPCR検査は3,807件実施しました。

検査の外部委託件数は16,365件、主に尿中代謝物検査となります。

一般臨床検査のうち、学校検尿検査 143,316件、ぎょう虫卵検査 9,554件を実施しました。大腸がんは対前年度6,271件増の75,311件を実施しました。また、ノロウイルス検査は、対前年度114件増の1,117件を実施しました。

表7 検査実施状況

△印は減少

検査別	2021年度	2020年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
尿・糞便等一般検査	172,470	173,471	△1,001
血液学的検査	584,551	570,421	14,130
遺伝子関連・染色体検査	223,106	211,275	11,831
免疫学的検査	106,606	90,200	16,406
生化学的検査	2,189,697	2,117,664	72,033
大腸がん検査	75,311	69,040	6,271
病理学的検査	13,068	12,014	1,054
その他の検査	16,365	14,735	1,630
合計	3,381,174	3,258,820	122,354

表8 石川県成人病予防センター様検査実施状況

△印は減少

検査別	2021年度	2020年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
一般臨床検査	0	2	△2
血液学的検査	18,130	16,663	1,467
血清学的検査	766	774	△8
臨床化学的検査	18,723	17,066	1,657

表9 検査実施状況

△印は減少

検査別	2021年度	2020年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
SS	111,820	107,292	4,528
EHEC	104,988	100,734	4,254
0157	1,374	1,334	40
腸内細菌検査 計	218,182	209,360	8,822
ノロウイルスリアルタイムPCR法	1,117	1,003	114

6 環境検査

環境検査部門では、作業環境測定において、労働安全衛生法の改正により、新たに溶接ヒューム濃度測定が追加され、多くの事業者様からご依頼をいただきました。また、簡易専用水道において、新たに『簡易専用水道検査員からのアドバイス』の報告書への添付を開始し、お客様サービスの質の向上も図りました。

食品検査では、HACCP 導入支援事業において、食品安全マネジメント規格「JFS-A/B 規格」の監査機関として、新たに 9 件（前年度 4 件）の監査を実施しました。しかしながら、食品検査事業におきましては、件数が減少しました。

今後も、環境検査事業を通じて「健康・安全・安心」に貢献できるように、精度の維持・向上、業務の合理化に努めていきます。

(1) 食品検査

全体の検査件数は 1,425 件減の 12,234 件でした。精度管理については、ISO17025 において細菌検査の生菌数及び理化学検査のナトリウムの認定を維持し、検査精度の維持・向上に努めました。また、標準作業書の改訂や外部精度管理及び外部研修会への参加と信頼性確保部門による内部点検等により、精度の向上を推進しました。

衛生検査については、食品衛生法の改正により、2021 年 6 月に HACCP が制度化され、導入支援事業が増加しました。併せて、「JFS-A/B 規格」の監査事業についても、コンサルティングから監査までの一連のサポートによる利便性が好評で、件数が増加しました。

食品検査実施状況は表 10 のとおりです。

表 10 食品検査（項目別）実施状況

△印は減少

項目分類	2021 年度	2020 年度	対前年度比 増減件数
細菌検査	6,684	7,667	△983
衛生検査	2,912	3,117	△205
理化学検査	741	1,033	△292
有害物質検査	649	673	△24
規格検査	572	508	64
異物検査	197	147	50
輸入食品検査	58	46	12
放射性物質検査	116	128	△12
HACCP 導入支援業務 (JFS 監査業務含む)	55	43	12
その他(再発行手数料等)	250	297	△47
合計	12,234	13,659	△1,425

(2) 簡易専用水道検査

全体の検査件数は15件増の857件（現場検査：731件、書類検査：126件）でした。精度管理については、全国給水衛生検査協会主催の外部精度管理調査において、最上位のSランクを維持できました。また、外部研修会への積極的な参加と信頼性確保部門による内部監査の定期的な実施を継続し、精度の向上に努めました。

新たに『簡易専用水道検査員からのアドバイス』の報告書への添付を開始し、具体的で分かりやすい内容を心がけ、改善に向けたご支援を強化しました。

(3) 作業環境測定

全体の検査件数は231件増の2,724件でした。労働安全衛生法の改正により、新たに溶接ヒューム濃度測定（129件）が追加され、件数増に繋がりました。また、『作業環境測定士からのアドバイス』の報告書への添付を継続し、施設の課題箇所、労働者様の意識、有害物質の発散状況の気づき等、多くの改善に繋げることができました。

作業環境測定の実施状況は表11のとおりです。

表11 労働安全衛生法第65条に基づく定期作業環境測定実施状況

△印は減少

検査分類	2021年度	2020年度	対前年度比 増減件数
有機溶剤測定	788	751	37
特定化学物質測定 (溶接ヒューム濃度測定含む)	748	593	155
粉じん測定	367	367	0
金属測定	140	131	9
騒音測定	83	71	12
空気環境測定 (事務所則含む)	530	508	22
その他測定 (制御風速等)	68	72	△4
合計	2,724	2,493	231

(4) 計量証明事業

全体の検査件数は 326 件でした。

計量証明事業の実施状況は表 12 のとおりです。

表 12 計 量 証 明 事 業 実 施 状 況

△印は減少

検 査 分 類	2021 年度	2020 年度	対前年度比 増減件数
大 気 測 定	273	274	△1
その他(計量対象外等)	53	42	11
合 計	326	316	10

7 総務事項

(1)理事会開催状況

2021年6月期定例理事会

2021年6月7日(月)

報告事項1

任期満了に伴う理事・監事・改選事務局(案)について

報告事項2

任期満了に伴う代表理事・理事長再任に関する書面理事会開催(案)について

第1号議案

2020年度事業報告(案)について

第2号議案

2020年度決算(案)について

第3号議案

2020年度公益目的支出計画実施報告(案)について

第4号議案

任期満了に伴う理事・監事・評議員選任(案)について

第1~4号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

2022年3月期定例理事会

2022年3月9日(水)

第1号議案

2022年度事業計画(案)について

第2号議案

2022年度収支予算(案)について

第3号議案

日本政策投資銀行様 健康経営格付融資について

第1~3号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

(2)評議員会開催状況

2021年6月期定例評議員会

2021年6月22日(火)

第1号議案

2020年度事業報告(案)について

第2号議案

2020年度決算(案)について

第3号議案

2020年度公益目的支出計画実施報告(案)について

第4号議案

任期満了に伴う理事・監事・評議員選任(案)について

第1~4号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

2022年3月期定例評議員会

2022年3月30日(水)

第1号議案

2022年度事業計画(案)について

第2号議案

2022年度収支予算(案)について

第3号議案

日本政策投資銀行様 健康経営格付融資について

第1~3号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

8 啓発活動報告

新型コロナウイルス感染拡大防止の一助として、ホームページにて「職場で感染を拡大させないために・クラスターを発生させないために～当協会の新型コロナウイルス感染症対策のご紹介」と題したPDF資料を2021年10月1日に公開しました。さらに第6波による感染拡大状況を踏まえ、2022年2月15日に改訂版(第2版)に更新し、企業の衛生管理担当者様、県民の皆様へ広くお勧めすることで感染収束に向けた啓発を行いました。

9 学会発表状況

第55回 全国予防医学技術研究会

日時：2022年2月17日(木)

会場：東京・福岡からのYouTubeによる
オンライン/アーカイブ配信

内容：新型コロナウイルスPCR検査の感染初期における結果判定の難しさを経験して

発表者：金地 綾子

内容：学校心臓検診における心電図検査のデジタル化について

発表者：東 一美

内容：高齢化社会における胃集団検診～当協会の受診者層の変化と高齢者への対応について～

発表者：松田 哲也

内容：グループウェアを利用した業務効率改善の取り組みについて

発表者：宮下 桂亮

10 会議・研修実施状況

◇ 各種学会関係

第121回日本外科学会定期学術集会

4月8日～4月10日 Web開催

第118回日本内科学会総会

4月9日 Web開催

令和3年度北陸3県医師会合同 産業保健(基礎・前期)研修会

4月11日 富山県

第61回日本呼吸器学会学術講演会

4月25日 Web開催

第46回日本超音波検査学会学術集会

5月8日～5月9日 Web開催

第70回日本医学検査学会

5月15日 Web開催

第94回日本産業衛生学会

5月18日 長野県

第60回日本消化器がん検診学会総会

6月4日～6月6日 Web開催

第32回日本老年学会総会 日本老年看護学会第26回学術集会

6月11日 Web開催

第40回東京内視鏡技師研究会

6月13日 Web開催

第139回医用超音波講義講習会

6月16日 Web開催

日本総合健診医学会2021年度精度管理研修会

6月17日～6月30日 Web開催

第62回日本臨床細胞学会総会(春期大会)

6月18日 Web開催

全衛連検体検査精度管理ONLINE研修会

7月20日 Web開催

日本小児看護学会 第31回学術集会

6月26日 Web開催

第39回東海消化器内視鏡技師研究会

6月27日 Web開催

第 116 回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会
6 月 27 日 富山県

第 29 回日本乳癌学会学術総会
7 月 1 日～7 月 3 日 Web 開催
日本総合健診医学会 2021 年度データヘルス研修会

7 月 6 日～7 月 20 日 Web 開催
消化器内視鏡機器取り扱い講習会（基礎編：富士フィルム）

7 月 25 日 Web 開催
日本 CT 検診学会 2021 年夏期セミナー

8 月 14 日 Web 開催

第 26 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会
9 月 18 日 Web 開催
日本消化器がん検診学会東海北陸地方会参加

9 月 25 日 Web 開催
令和 3 年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第 59 回）

9 月 25 日 Web 開催
日本糖尿病療養指導士第 19 回認定更新者用講習

10 月 1 日 Web 開催
日本家族看護学会第 28 回学術集会

10 月 2 日 Web 開催
第 140 回医用超音波講義講習会

10 月 14 日 Web 開催
第 15 回日本禁煙学会総会

10 月 17 日 Web 開催
2021 年人間ドック学会専門医試験

10 月 17 日 東京都
第 64 回日本産業衛生学会北陸甲信越地方会

10 月 30 日～10 月 31 日 Web 開催
第 29 回日本消化器関連学会週間（DJJW2021）

11 月 4 日 Web 開催
JDDW2021KOBE（第 29 回日本消化器関連学会週間）

11 月 4 日 Web 開催
新潟県医師会主催日医認定産業医研修会

11 月 7 日 新潟県
第 24 回日本腎不全看護学会学術集会・総会

11 月 13 日～11 月 14 日 Web 開催
第 87 回日本消化器内視鏡技師学会

11 月 15 日 Web 開催
第 21 回日本クリニカルパス学会学術集会

11 月 26 日～11 月 27 日 Web 開催

第 37 回日本糖尿病・妊婦学会年次学術集会
11 月 27 日～11 月 28 日 Web 開催

日本産業衛生学会中小企業安全衛生研究会第 55 回全国集会
11 月 27 日 奈良県

2021 年消化管技術向上セミナー
11 月 28 日 Web 開催

第 41 回北陸内視鏡技師学会
12 月 1 日 Web 開催

2021 年度日臨技中部圏支部臨床血液部門研修会
12 月 4 日 Web 開催

2021 年度日臨技臨床検査精度管理調査報告会
12 月 4 日 千葉県

第 31 回日本乳癌検診学会
12 月 10 日 Web 開催

第 31 回日本乳癌検診学会学術総会
12 月 10 日 Web 開催

2021 年度日臨技中部圏支部臨床一般部門研修会
1 月 8 日 Web 開催

第 7 回心電図検定
12 月 4 日 京都

第 8 回スポーツ医学セミナー
1 月 15 日 Web 開催

第 29 回日本 CT 検診学会学術集会
2 月 25 日 Web 開催
(NPO)日本健康運動指導士会主催 2021 年度
第 12 回本部講習会

3 月 4 日 愛知県
令和 3 年度産業保健実践講習会（大阪追加開催）

3 月 12 日 大阪府

◇ 日本作業環境測定協会関係

フルハーネス型安全帯使用作業特別教育講習会

5月14日 石川県
令和3年度一般社団法人全国給水衛生検査協会
東海北陸支部総会

5月28日 Web開催
作業環境測定士登録講習（第一種登録講習（有機
溶剤）および実技C講習）

7月5日～7月7日 大阪府
令和3年度一般社団法人全国給水衛生検査協会
東海北陸支部 34条技術委員会 令和3年度
第1回委員会

9月30日 Web開催
空気環境測定実施者再講習会

10月12日～10月13日 大阪府
令和3年度簡易専用水道検査外部精度管理調査

11月5日 愛知県
令和3年度作業環境測定士等対象の研修会

3月4日 石川県

◇ 食品衛生指定検査機関関係

審査員の目線での「食品安全」解説セミナー

5月20日 Web開催
改正食品衛生法の施行について

5月20日 Web開催
食器用器具・容器包装の規制について（ポジティ
ブリスト制度と分析試験）

8月4日 Web開催
JFSM 会員報告会 2021 秋

9月16日 Web開催
JFS 規格適合証明プログラム運用ハーモナイゼ
ーション会議

10月22日 Web開催
食品の輸出入に関する研修会

10月29日 Web開催
Food Safety Convention2021/日本

11月18日 Web開催

令和3年度第1回 オンライン講演会 ①異物
混入防止対策への HACCP 手法の活用、②
HACCP システム導入後の顧客満足をベースと
した人材育成

11月18日 Web開催
「GAPによる農産物の信頼性向上に向けた取り
組み」講演会

11月19日 Web開催
食品製造工場におけるアレルゲン管理とその効
果検証

11月25日 Web開催
令和3年度栄養成分研修会（オンラインセミナー）
（一社）食品衛生登録検査機関協会

12月7日 Web開催
公益社団法人日本食品衛生協会主催：HACCP 普
及指導員向け研修会

12月14日 Web開催
令和3年度「微生物研修会」一般社団法人食品衛
生登録機関協会

1月21日 Web開催
食品グレードの清掃・洗浄薬剤について
（ISO/TS22002-1:2009 11.2 清掃・洗浄及び殺
菌・消毒用のための薬剤及び道具）

1月21日 Web開催
HACCP トレーナー養成講習会

1月31日 Web開催

◇ 労働基準協会関係

奥能登地区労働基準協会健康診断事務連絡会

7月27日 能登町